

# 決算の細部までチェック

委員会での審議の概要をお伝えします。

## 暮らし

**問** 人口流出を防ぐための政策は。  
**佐藤町長** 復興計画を着実に、迅速に進め、ついでにすみかを持つていただくことが人口流出を防ぐためには重要だ。



個人番号カードの申請は町民課へ

**個人番号カード交付事務費補助金**  
**個人番号カード交付事業費補助金**  
**計615万円**

**問** 個人番号カードの交付が27年度から始まったが、交付者は何人か。  
**町民課** 申請から交付までの期間はどの程度か。  
**町民課** 個人番号カードの申請は国に対して行うが、町が国からカードを受け取り、申請者に交付している。町から申請者

に対し交付通知のはがきを送付した件数は714、カードの交付件数は416である。  
 27年1〜3月末にかけては全国的に申請者が多く、2〜3月かかってきた。現在は申請から3週間程度で交付することができる。

**問** 国民健康保険被保険者の疾病の状況について、精神および行動の障害の件数、医療費が他の疾病に比べて多いが、がん検診のように対策を講じているか。  
**健康福祉課** 週2回の心の相談室の実施、ゲートキーパー養成講座を行い、うつ病予防や心の健康づくりに力を入れている。

東日本大震災に伴う健診では、心の元気と不眠についてのアンケートを行っている。リスクが高い人に対しては、宮古地域心のケアセンターのスタッフによる相談をその場で実施している。

## 防災

**防災会議委員報酬**  
**2万円**

**問** 防災会議を何回開催したか。  
**総務課** 地域防災計画見直しのために1回開催した。

**問** 今後は異常気象への対応も必要である。町づくりへの影響も出ることも想定されることから、最低でも年3〜4回は開催し、安全で安心な町づくりをしてほしい。  
**総務課** 重要性は認識している。防災会議は震災後においては国の基本計画の改正に伴い、関係者へのお知らせと防災計画の見直しを行っている。

防災会議は、最高決定機関であり、年1回の開催を基本としている。今後も検証をしながら必要の都度開催したい。

**問** 町ホームページのリニューアルの進行状況はどうか。  
**総務課** 10月からのトップページのレイアウトリニューアルに向けて作業を進めている。

**問** 災害発生時に町ホームページで情報発信をする仕組みについて検討しているか。  
**総務課** トップページを災害用に切り替えることの必要性は認識している。具体的には、避難情報、避難準備情報、避難勧告等の発令時における対象人数や区域、避難所開設状況などである。今後対応していきたい。



町ホームページのトップページがリニューアルしました